

(ご参考)

## 事業報告サマリー

### ▶ 業績ハイライト

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
64,139百万円	9,517百万円	9,521百万円	5,921百万円
前年同期比 14.7%増 	前年同期比 35.9%増 	前年同期比 32.1%増 	前年同期比 32.0%増 

### ▶ おもな財務指標

総資産	純資産	1株当たり純資産
50,781百万円	26,622百万円	580.82円
前年同期比 15.3%増 	前年同期比 1.7%増 	前年同期比 38.78円増 

詳細はホームページをご覧ください

<https://ir.aucnet.co.jp/ja/ir/finance.html>

オークネット 財務

検索



# 事業報告 (2025年1月1日から2025年12月31日まで)

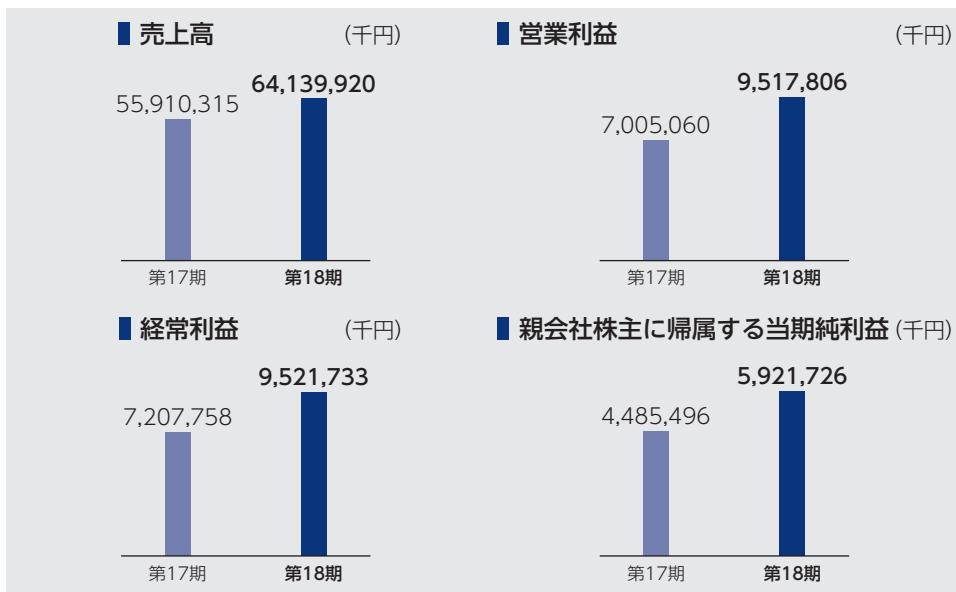
## 当社グループの現況に関する事項

### 事業の経過及びその成果

当社グループは、「価値あるモノを、地球規模で循環させる。～Circulation Engine.」をサステナビリティポリシーと掲げ、循環型マーケットの構築に取り組んでいます。市場に出た価値あるモノを停滞させることなく循環させる仕組みづくりに寄与し、持続可能な社会に貢献する企業として、社会的価値、経済的価値の更なる向上に努めております。

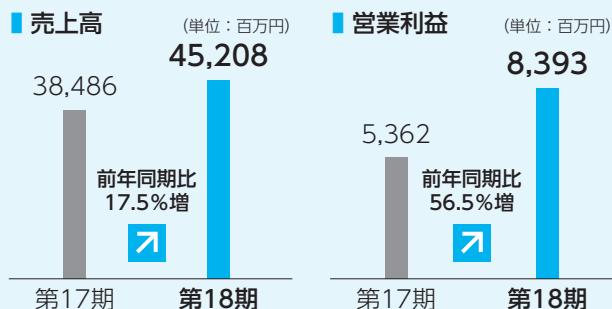
2025年2月に策定した、中期経営計画「Blue Print 2027」では、世界中のパートナーと共にサーキュラーエコノミーの未来を創造することを目指し、長期目標としてGCV 1兆円、中期定量目標として①EBITDA100億円、②ROE15-20%、③配当性向40%以上を掲げました。その達成に向け、安定した事業基盤のもと持続的成長を加速させ、次のステージに向けた更なる経営基盤の拡充を推進しました。

このような計画に基づき、事業を推進した結果、当連結会計年度の当社グループの業績につきましては、40周年記念関連施策等の全社的な一過性のコストが発生した一方で、ライフスタイルプロダクツセグメントが好調に推移したことにより、売上高は64,139,920千円（前年同期比14.7%増）、営業利益は9,517,806千円（前年同期比35.9%増）、経常利益は9,521,733千円（前年同期比32.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は5,921,726千円（前年同期比32.0%増）となりました。



セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ライフスタイルプロダクツ Lifestyle Products



(ライフスタイルプロダクツセグメント)

当セグメントは、デジタルプロダクツ事業及びファッションリセール事業で構成されています。

### デジタルプロダクツ事業

デジタルプロダクツ事業は、中古スマートフォン・中古PC等の中古デジタル機器のオークション及び消費者向けを含む流通に付随するサービスを展開しています。

国内サプライヤーとの連携強化やバイイングパワーの強化を継続したことにより、流通台数及び取扱高が前年を大幅に上回り、好調に推移しました。また、アクティブバイヤーへのアプローチを行い、オークションの活性化に注力したほか、端末の商品化オペレーションを強化しました。



## ファッションリセール事業

ファッションリセール事業は、バッグ、時計、貴金属、衣類等の主にブランド品のオークション及び消費者向けを含む流通に付随するサービスを展開しています。なお、2024年12月期第2四半期連結会計期間の期首より、株式会社デファクトスタンダード及びJOYLAB株式会社を連結対象としており、2社の業績を含めています。

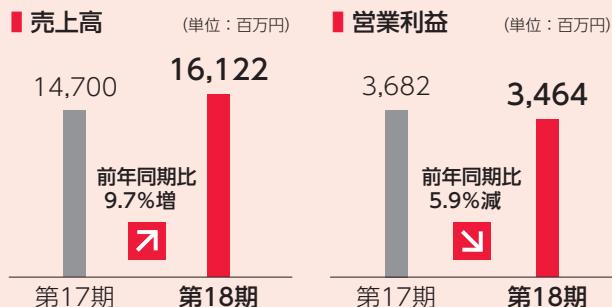
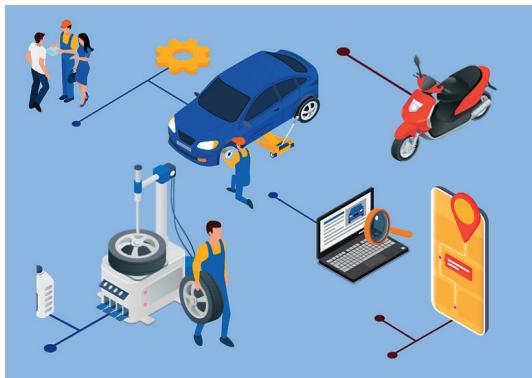
また、2025年7月1日付で、当社の連結子会社である株式会社ギャラリーレアを吸収合併存続会社、株式会社デファクトスタンダードを吸収合併消滅会社とする吸収合併を行いました。両社が保有するリソース・ノウハウ・チャンネルを統合し事業シナジーを最大化することを目的に、対等な合併ではありますが、手続き上株式会社ギャラリーレアを存続会社とし、合併後に株式会社サークラックスに商号変更しています。

BtoB事業では、平均成約単価が下落したものの、市場の継続的な成長に加え、デジタルマーケティングによる会員数の増加や在庫換金需要により、出品点数及び成約点数が増加したことで、取扱高は前年並みに推移しました。また、手数料体系の一部見直しにより、収益性が向上しました。

C向け事業では、一部店舗の閉鎖や米国関税政策等の影響もあり、取扱高は軟調に推移しました。一方で、グループシナジー強化を目的とした組織再編、商品化センターの統合を推進しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は45,208,634千円（前年同期比17.5%増）、営業利益は8,393,795千円（前年同期比56.5%増）となりました。

# モビリティ&エネルギー Mobility&Energy



(モビリティ&エネルギーセグメント)

当セグメントは、オートモビル事業及びモーターサイクル事業で構成されています。

## オートモビル事業

オートモビル事業は、中古車オークション（※1）、共有在庫市場（※2）、ライブ中継オークション（※3）、落札代行サービス（※4）及び車両検査サービス（※5）等を展開しています。

当事業と関連の深い自動車業界では、当連結会計年度の新車登録台数（※6）は、前年同期比3.3%増の456万台、中古車の登録台数（※7）は、同0.2%減の648万台、中古車オークション市場の出品台数（※8）は、同6.8%増の801万台、成約台数（※8）は、同4.1%増の549万台となりました。

中古車需要が継続して高く、自社主催オークション、共有在庫市場、ライブ中継オークション、落札代行サービスのいずれも総成約/落札台数が増加したことに加え、平均成約単価が上昇したことにより、取扱高が増加しました。一方、新基幹システム「BASE」（第2四半期から継続）や会員向けサイト「AUCNET CARS」（第3四半期から継続）のリリースに伴う費用が発生しました。

車両検査サービスでは、中古車情報誌認定検査の需要が継続して高く、検査台数が増加したことにより、好調に推移しました。



## モーターサイクル事業

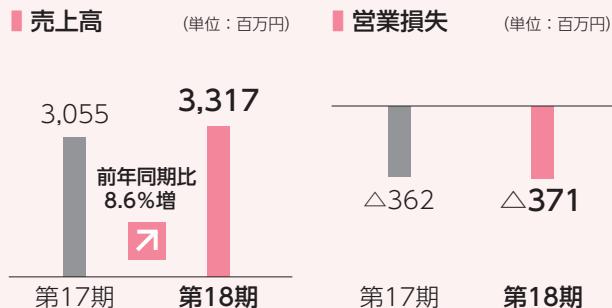
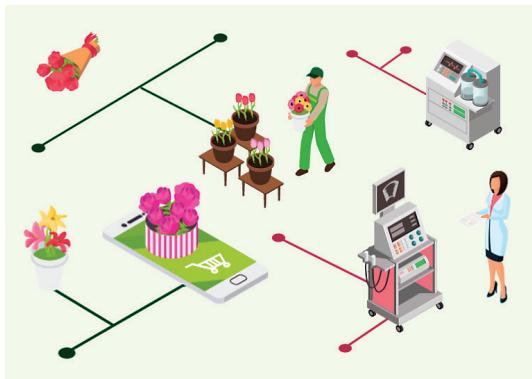
モーターサイクル事業は、中古バイクオークション（※1）、共有在庫市場（※2）、落札代行サービス（※4）、車両検査サービス（※5）、レンタルサービス及び個人向けサブスクリプションサービスを展開しています。

国内大手販売店によるオークションへの出品台数及び輸出業者による落札台数が増加したほか、平均成約単価が上昇したことも相まって、取扱高は増加しました。

この結果、当連結会計年度の売上高は16,122,770千円（前年同期比9.7%増）、営業利益は3,464,344千円（前年同期比5.9%減）となりました。

- （※1）中古車・中古バイクオークションとは、当社が主催するオンラインで行う会員制のリアルタイムの中古車・中古バイクオークションのことです。
- （※2）共有在庫市場とは、当社の会員ネットワークを活用し、会員が所有する中古車・中古バイクの店頭在庫の情報を会員間で共有し取引する市場のことです。
- （※3）ライブ中継オークションとは、当社が業者間取引の市場である現車オークション会場と提携し、現車オークション会場が主催するオークションを中継するサービスのことです。
- （※4）落札代行サービスとは、株式会社アイオークが業者間取引の市場である現車オークション会場等に出品される中古車・中古バイクの落札・出品・決済・輸送の代行を行うサービスのことです。
- （※5）車両検査サービスとは、株式会社AISが中古車両の検査及び車両検査技能に関する研修を行うサービスのことです。
- （※6）一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計資料より
- （※7）一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計資料及び一般社団法人全国軽自動車協会連合会の統計資料より
- （※8）2025年ユーストカー総合版＋輸出相場版より

## その他 Other



当事業は、アグリ事業及びサーキュラーコマース事業等で構成されています。

アグリ事業では、花きのオンラインオークションや現物市場の運営及び胡蝶蘭の生産・販売を行っています。サーキュラーコマース事業では、パートナーに対して二次流通事業の創造を支援するサービスを展開しています。

当連結会計年度の売上高（セグメント間の内部売上高を含む。）は3,317,726千円（前年同期比8.6%増）、営業損失は371,759千円（前年同期は営業損失362,368千円）となりました。

## 取扱状況

内 容		期 別	第 17 期	第 18 期	前年増減率
			2024年1月1日から 2024年12月31日まで	2025年1月1日から 2025年12月31日まで	
<b>ライフスタイルプロダクツセグメント</b>					
デジタルプロダクツ 事業	取 扱 高		49,003百万円	83,927百万円	71.3%
	流 通 台 数		1,658,721台	2,549,758台	53.7%
	会 員 数		2,037会員	2,103会員	3.2%
ファッションリセール 事業	B to B 事業	取扱高(※1)	52,017百万円	52,608百万円	1.1%
		出 品 点 数	1,274,771点	1,517,061点	19.0%
		成 約 点 数	848,756点	956,584点	12.7%
		会 員 数	5,871会員	6,883会員	17.2%
	C 向 け 事 業	取扱高(※1)	17,848百万円	19,199百万円	7.6%
<b>モビリティ&amp;エネルギーセグメント</b>					
オートモビル事業	オークション関連	取 扱 高	499,499百万円	560,097百万円	12.1%
		総成約・落札台数	524,057台	553,090台	5.5%
	会 費	会 員 数	15,501会員	16,056会員	3.6%
	検 査 料	検査台数(※2)	1,396,305台	1,580,222台	13.2%
モーターサイクル 事業	オークション関連	取 扱 高	10,872百万円	12,965百万円	19.3%
		総成約・落札台数	29,679台	33,270台	12.1%
	会 費	会 員 数	2,622会員	2,569会員	△2.0%
<b>その他</b>					
その他	取 扱 高		12,228百万円	11,585百万円	△5.3%

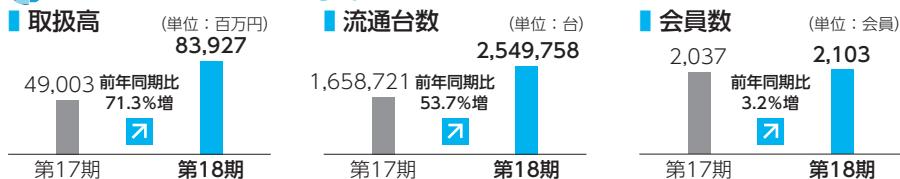
(※1) 2024年第2四半期より、M&Aをした(株)デファクトスタンダード及びJOYLAB(株)の取扱高を含めて開示しております。

(※2) 中古自動車及び中古バイク検査台数の合算値です。

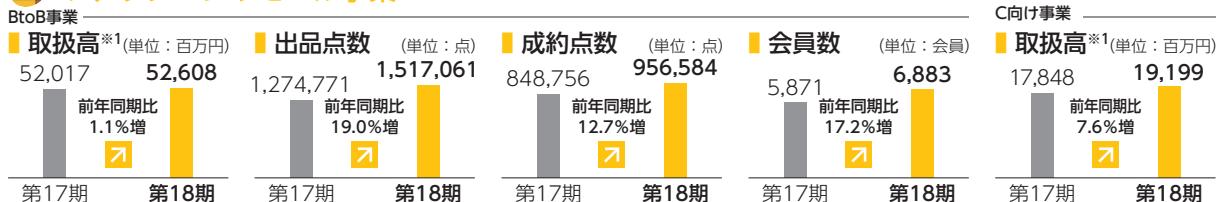
## 取扱状況

### ライフスタイルプロダクツ Lifestyle Products

#### デジタルプロダクツ事業

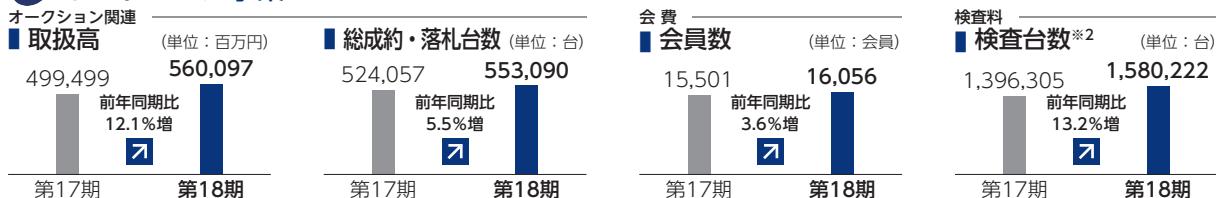


#### ファッションリセラー事業

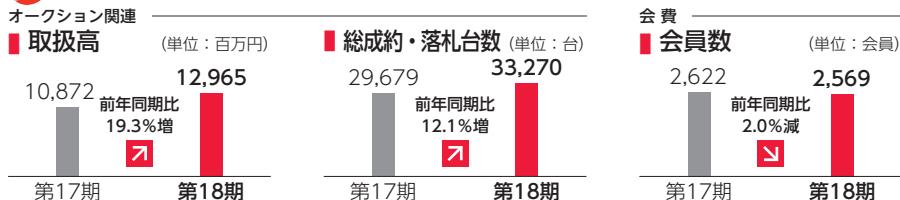


### モビリティ&エネルギー Mobility & Energy

#### オートモビル事業



#### モーターサイクル事業



(※1) 2024年第2四半期より、M&Aをした(株)デファクトスタンダード及びJOYLAB(株)の取扱高を含めて開示しております。  
(※2) 中古自動車及び中古バイク検査台数の合算値です。